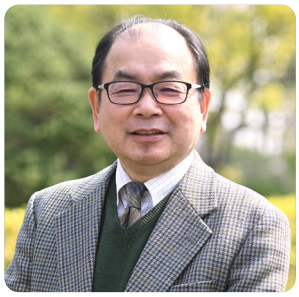
放送大学岡山学習センター
赤レンガ
2026年10月発行
Vol.72

housodaigakuokayama
Instagramはじめました
フォローよろしくお願いします
@HOUSODAIGAKUOKAYAMA

文部科学省認可通信教育　岡山学習センター機関誌　URL：https://www.sc.ouj.ac.jp/center/okayama/

「時の番人」から「食卓」へ ――鶏の歴史



放送大学岡山学習センター
客員教授　齋　藤　　昇

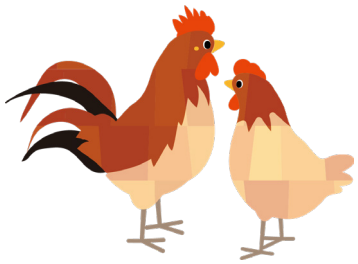
私は長年、比較生物学や生理学の視点から「動物としての鶏」を研究してまいりました。３年前に放送大学に着任した際、「一般的な受講者の皆様にとって、鶏の生理学の話だけでは少し堅苦しいかもしれない。もっと身近で興味を持てる切り口はないか」と考え、鶏の歴史を紐解いてみることにしました。

すると興味深いことに、日本における鶏の歴史には、675年に天武天皇が出した「肉食禁止令」という大きな節目が登場します。この禁止令はすべての肉を禁じたわけではなく、農耕や人々の生活に役立つ５種類の家畜（牛・馬・犬・猿、そして鶏）を対象としたものでした。現代の私たちは鶏を効率的に肉や卵を生産する経済動物としてのみ見ており、当時の鶏の位置を想像することが容易ではありませんが、当時の鶏は夜明けを告げる「時の番人」であり、神聖な存在でもあったため対象に含まれたとされています。しかし裏を返せば、この法律ができるほど当時も鶏が食べられていた証でもあります。

この禁止令以降、公には食用が伏せられたものの、人々は「薬食い」や特別な日の食材として陰で鶏肉や卵を味わい続けていました。そして明治維新という大きなパラダイムシフトを迎え、1872年に明治天皇が牛肉を召し上がったことで、千数百年続いた禁忌は事実上解禁されます。

ここで一つの疑問が浮かびます。なぜこれほど厳しい法的・宗教的なタブーが千年以上も続いたのでしょうか。

その背景には、日本列島の「国土の狭さと山地の多さ」という物理的限界がありました。人間が直接食べられる貴重な穀物を家畜に与えて肉を得る行為は、エネルギー効率の面で極めて大きな損失です。つまり、「肉を食べないほうが社会全体の生存率が高まる」という明確な経済的合理性があったのです。国家はこの現実的な生存戦略に、「穢(けが)れ」や「仏教的罪悪感」という思想の枠組みを被せることで、経済的な制限を国民の倫理観へと昇華させました。いわば「穢れ」とは、社会の生存戦略を浸透させるための高度な仕組みだったのではと考えられるようです。



現代の日本でも「食料自給率の低さ」が議論されますが、その主な要因の一つには家畜の飼料（エサ）を海外に依存している点にあります。千年前の肉食禁止の根底にあった「エネルギー効率と食料確保」という課題が、形を変えて現代の日本にも残されている――比較生物学から歴史へと視野を広げたことで、過去と現在をつなぐ非常に興味深い視点が見えてきました。

contents

【巻頭言】「時の番人」から「食卓」へ――鶏の歴史 ……1
２０２６年度第１学期　学位記授与式 ……2
名誉学生の称号付与について ……2
謝辞 ……3
２０２６年度 第２学期 入学生の集い ……4
２０２６年度第２学期学習スケジュール（予定） ……4・5
２０２６年度第２学期面接授業・ライブＷｅｂ授業科目一覧 ……5
所長・客員教員による学習相談・ゼミのお知らせ ……6
公開特別講座「津山特別セミナー」について ……7
公開講座ゼミについて ……7
公開講演会について ……7
第４９回赤レンガフォーラムのご報告 ……8
岡山学習センター所属学生の受賞 ……8
第５０回赤レンガフォーラムのご案内 ……8
「第４回若手世代学生の意見交換会・交流会」を開催しました！ ……8
分島 孝さん　第７４回二科会写真部展で日本カメラ財団賞を受賞！ ……9
学生証の交付について ……9
学習センターの閉所日２日制導入について（予告） ……9
スケジュール ……１０

ご卒業おめでとうございます

2026年度 第１学期「学位記授与式」



卒業生　教養学部

坂口　　諒	延原　常浩
山原　美恵子	渡邉　真由美
香山　未歩	八木　清和
加藤　吉實	白髪　加代子
柚木　聡子	大山　文生
武内　洋子	林　栄

敬称略・コース順・50音順
（教養学部の卒業生２９名のうち、了承を得られた１２名の方のみ氏名掲載）

日時：2026年９月27日（日）１３：３０～
会場：放送大学岡山学習センター６F　第２講義室

アカデミックガウンと角帽で記念撮影　まなぴーもお祝いに♪







名誉学生の称号付与について

このたび、２名の卒業生が教養学部全てのコースを修了され、放送大学から「放送大学名誉学生」の称号と記念品、岡山学習センターから表彰状と記念品が付与されました。謹んでお慶び申し上げます。



武内　洋子さん

２０１５年度第２学期　生活と福祉コース
２０１７年度第２学期　自然と環境コース
２０１９年度第２学期　情報コース
２０２１年度第２学期　社会と産業コース
２０２４年度第１学期　心理と教育コース
２０２６年度第１学期　人間と文化コース

林　　栄さん

２０１５年度第２学期　人間と文化コース
２０１７年度第２学期　社会と産業コース
２０１９年度第２学期　情報コース
２０２１年度第２学期　生活と福祉コース
２０２３年度第２学期　心理と教育コース
２０２６年度第１学期　自然と環境コース

謝　辞

生活と福祉コース　坂口　諒



秋の訪れを感じるこの良き日に、ここに私達は放送大学卒業の日を迎えることとなりました。本日は、このような心のこもった式典をあげていただき、誠に有り難うございます。

また、ご多忙にもかかわらずご列席いただきましたご来賓の皆様、田仲所長をはじめ諸先生方、並びにご関係者の皆様に、卒業生一同、心から御礼申し上げます。この場をお借りし、卒業生を代表いたしまして、お礼を述べさせていただきます。

私は２０２１年１０月に、全科履修生として「生活と福祉コース」に入学いたしました。もともと２０１８年の春から岡山大学の法学部で学んでおり、本来であれば大学４年生として卒業を間近に控えていた時期でした。しかし２０１９年の冬、祖母が脳梗塞で倒れ、左半身麻痺という後遺症から介護が必要な状態となりました。当時はコロナ禍ということもあり、リモート授業の合間を縫って頻繁に祖母の介護にあたる日々を送っていました。

毎日辛そうにしている祖母の姿を目にするなかで、「今の自分にできることは何だろう」と深く考えるようになり、最終的に、法律ではなく祖母の支えとなる介護や福祉の分野を専門的に学びたいという強い思いから、放送大学への転学を決意いたしました。大学で学んだ専門知識は、日々の祖母の介助に直接役立つことも多く、この環境で学びを深められたことに心から感謝しております。

おかげさまで、現在では祖母も元気を取り戻し、無事に施設へ入所することができました。家族による手厚い介助が必要なくなった後も、放送大学では福祉にとどまらず多様な学問と出会うことができ、自身の知的好奇心を大いに満たす豊かな時間を過ごすことができました。

放送授業では、「映像コンテンツの制作技術」が、大変印象に残っています。私自身、趣味で動画制作を行っていることもあり、映像表現と技術の両面を体系的に学べる本講義は大変興味深く受講いたしました。

講義で得たプリプロダクションからポストプロダクションに至るまでの専門的な知識や技法は、単なる理論にとどまらず、実際に社内で利用する動画を制作する際にも大きな力となりました。シラバスにある通り、マルチメディアの基礎技術や表現技法を深く理解できたからこそ、実務に耐えうる実践的なアウトプットに繋がったと感じております。

大学での学びを実際の社会生活で「直接役に立てられた」という成功体験を得られたことは、これまでの勉強が決して無駄ではなかったという確信と、今後の学習に対する大きな自信をもたらしてくれました。生活や実務に直結する学びの場が提供されていることに感謝するとともに、ここで得た「学びを実践に活かす視点」を、今後の生涯学習においても大切にしていきたいと思います。

面接授業、オンライン授業では、「岡山の近世城下町」などを受講しましたが、近世の城下町が単なる街並みではなく、封建的な身分制度や領内経営の思想に基づいて緻密に設計された空間であることを講義で学び、その上で実際に津山城跡や城下町の現地を歩くことで、当時の人々の暮らしや城の成り立ちを肌で感じることができました。机上の知識として理解するだけでなく、自分の目で見て空間構造を実感できた体験は非常に貴重でした。

この授業を通して得た歴史的視点は、単に学問的な理解にとどまらず、今後様々な地域を訪れたり観光したりする際にも、街の構造や歴史的背景を読み解く新しい眼差しを与えてくれたと感じています。実践的かつ知的好奇心を大いに刺激される、大変意義深い講義でした。これも、岡山学習センターをはじめ、多くの方々のおかげと思っております。私の学びを支えて下さった先生方、学友、学習センターのスタッフの方々に感謝いたします。

放送大学の強みは、いつでも、どこでも、だれでも、自分のペースで好きな学問を学ぶことができることです。私自身、２０２２年４月から社会人として働きながら学びを継続してまいりました。仕事と学業を両立する過程で、単に学生だった頃には気づけなかった新たな視点から知識を吸収できるようになり、日々の実体験や生活を、これまでは見落としていた側面から多角的に捉えられるようになりました。

高校生の頃、私の将来の夢は「どんな形でもいいから、人の役に立てる仕事がしたい」というものでした。その根本にある想いは、今も変わっていません。しかし、放送大学で学びを重ねる中で、私は「すべての物事は学びであり、知識になる」という大切な視点を得ることができました。

ここで得た広い視野と深い知見を糧に、これからも学び続ける姿勢を忘れず、より多角的なアプローチで社会に貢献し、人の役に立てる人間を目指して歩んでいく所存です。

最後になりますが、これまで温かくご指導くださった先生方、いつも優しく手を差し伸べてくださった事務局の皆様、そして共に励まし合いながら学び抜いた学友の皆様の今後のご健勝とご多幸、ならびに放送大学のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

2026年度 第２学期 入学生の集い







日時：2026年１０月４日（日）１３：３０～
会場：放送大学岡山学習センター６F　第２講義室

入学生182名（教養学部166名、大学院16名）のうち、あわせて45名（うち、オンライン出席者15名を含む）のご出席をいただきました。

2026年度第２学期学習スケジュール(予定)

教務からのお知らせ

10月から３月までの学習スケジュールをお知らせします。

☑ チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。

10月

□ 放送授業開始

『学生生活の栞』
（学　部：P.33～）
（大学院：P.50～）

【放送授業開始日】：１０月１日（木）
テレビ・ラジオで全１５回の放送授業が始まっています。
＜オンライン授業を履修される方へ＞
全ての学習をオンライン上で行います。
＊学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間を確認して学習を始めてください。

□ 面接授業追加登録

『学生生活の栞』
（学　部：P.66～）

大きく分けて１.事前申請と　２.先着申請の２通りあります。

１．事前申請登録
【事　前　申　請　期　間】　**１０月１６日（金）１５：００から１０月２１日（水）１３：１０まで**
googleフォーム　窓口　郵送※　で申請できます。

※郵送に関して
昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されます。googleフォームからの申請を強くお勧めします。
【事前申請当選科目の連絡日】　１０月２２日（木）キャンパスメールへ連絡
【事前申請授業料納入期日】　１０月２８日（水）１５：００まで

２．先着申請
【先　着　申　請　期　間】　１０月２２日（木）１５時から開講日の７日前まで先着順で申請できます。
※面接授業・ライブWeb授業の追加登録には１科目につき２００円の事務手数料が必要となります。（事務手数料は返金できません。）

11月

□ 通信指導の提出（放送授業）

『学生生活の栞』
（学　部：P.68～）
（大学院：P.73～）

原則WEBによる提出となります。
通信指導問題の確認は、システムWAKABAの「授業サポート→授業共有ファイル」にて１０月上旬より確認できます。
＊WEB通信指導による提出が困難な場合、１０月１５日（木）までに受験場所変更申請が必要です。

【通信指導提出期間】
WEB通信指導による提出：**１１月5日（木）１０：００から１１月２５日（水）１７：００**
郵送による提出の場合　：**１１月１１日（水）から１１月２５日（水）本部必着**

12月

□ 『単位認定試験受験資格の確認』で受験資格を確認

『学生生活の栞』
（学　部：P.77～）
（大学院：P.79～）

https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/guide/eligibility-check/
「単位認定試験（受験票）」の郵送について
①【すべて自宅受験】の場合　→　受験票は郵送しません
②【すべて学習センター受験】の場合　→　受験票を郵送します
③【記述・併用のみ学習センター受験】の場合
　→　当該学期に記述・併用科目を受験する場合に限り受験票を郵送します

2027年
1月

☐ 単位認定試験（放送授業）２０２７年１月１７日（日）９：００から始まります。

『学生生活の栞』
（学　部：P.74～）
（大学院：P.79～）

実施方法・出題形式により終了日時は次のとおり異なりますのでご注意ください。
＊WEB受験について不安のある方に体験会をご案内しています。学習センターにご相談ください。
【WEB試験終了日時】
択一式科目　２０２７年１月２５日（月）１７：００まで
記述式併用式科目　２０２７年１月２１日（木）１７：００まで
【郵送試験終了日】
すべての出題形式　２０２７年１月２１日（木）《必着》

2月

☐ 成績通知

『学生生活の栞』
（学　部：P.85～）
（大学院：P.88～）

【成績通知時期】：２月中旬
放送授業・面接授業・オンライン授業は、Ⓐ～Eの６段階評価となります。
＊Ⓐ～Cが合格
確認方法　１．システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」
２．「成績通知書」「単位修得状況一覧（単位認定書）」の送付

☐ 次学期の科目登録申請

『学生生活の栞』
（学　部：P.63～）
（大学院：P.66～）

次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録することになっています。
システムWAKABAまたは郵送のいずれか一つの方法により申請してください。
＊郵送の場合、いったん受付けた内容は追加・変更、取り消しはできません。
＊＜卒業研究について＞次年度卒業研究履修可となった方も、科目登録申請が必要です。

【システムWAKABAによる申請期間】
２０２７年２月１３日（土）９：００から２０２７年２月２８日（日）２４：００
【郵送による申請期間】
２０２７年２月１３日（土）から２０２７年２月２７日（土）私書箱（必着）

3月

科目申請の後、「科目登録決定通知書」が送付されます。
「科目登録決定通知書」には、放送授業・オンライン授業・面接授業の履修可能科目について記載されていますので、記載されている金額を所定の期日までに必ず納入してください。
＊３月中旬を過ぎても「科目登録決定通知書」が到着しない場合、あるいは紛失した場合の連絡先
大学本部（TEL：０４３－２７６－５１１１（総合受付））

2026年度第２学期面接授業・ライブWeb授業科目一覧

面接授業科目名	講　師	開講日程
生薬からみた漢方	谷口　抄子	10／17（土） 10／18（日）
心理学実験2	堀内　孝	10／17（土） 10／18（日）
現代中国を知る ／現代中国を見る	遊佐　徹	10／20（火） 10／27（火） 11／10（火） 11／17（火）
都市地理学実践	北川　博史	10／24（土） 10／25（日）
野菜栽培の基礎	吉田　裕一	10／24（土） 10／25（日）
障害者差別の解消について	川島　聡	10／29（木） 10／30（金）
薬の効くしくみを知る （ハイフレックス型講義を含む）	加来田 博貴	10／31（土） 11／1（日）
乳幼児の発達心理学	清水　光弘	11／14（土） 11／15（日）
健康のための生化学 ＆酵素学入門	稲垣　賢二	11／19（木） 11／20（金）
初級ドイツ語	金関　猛	11／21（土） 11／22（日）
心理学実験3	堀内　孝	11／21（土） 11／22（日）

面接授業科目名	講　師	開講日程
コンピュータ操作入門	飯塚　誠也	11／26（木） 12／3（木）
吉備の古墳文化	光本　順	11／28（土） 11／29（日）
動詞からみる日本語	宮崎　和人	11／28（土） 11／29（日）
東方キリスト教世界への招待	袴田　玲	12／5（土） 12／6（日）
歩いて学ぶ江戸時代の倉敷	山本　太郎	12／5（土） 12／6（日）
体を維持する生理学の基礎	齋藤　昇	12／12（土） 12／19（土）
クリスマス映画で学ぶ英語	服部　美佳	12／19（土） 12／20（日）
古代中南米 ～知られざる領域	森下 矢須之	12／22（火） 12／23（水）
英語の基礎を復習しよう	荻野　勝	1／9（土） 1／10（日）

ライブWeb授業科目名	講　師	開講日程
ハンセン病と人間の尊厳	近藤 真紀子	12／3（木） 12／4（金）

所長・客員教員による学習相談・ゼミのお知らせ

教務からのお知らせ

【学習相談】
学習の方法や進め方・卒業研究履修希望者の事前相談など、修学上の諸問題について、所長・客員教員の先生方がマンツーマンで相談に応じます。※事前に学習相談日の予約、学習相談票の提出が必要です。

【「ゼミ」とは？】
客員教員の先生方が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数･双方向型授業です。講義を聴講するだけでなく、教材をもとにして質疑応答を交えながら学習を進めます。ゼミ生同士でディスカッションができ、コミュニケーション能力、議論の仕方や考え方などが身に付きます。各ゼミ５回を基本に構成されるため、通しでの参加が望ましいです。
（単位修得は出来ません。）

【「ゼミ開講」について】
◆対象者：岡山学習センター所属の在学生（学生の種類は問いません。）
◆受講を希望する学生は、日程･シラバス･準備物などを確認のうえ、ゼミ当日に岡山学習センターにお越しください。各ゼミのシラバスは学内掲示板及びウェブサイトに掲載。ゼミ開講場所は、学習相談室横のゼミ日程表を確認してください。
※日程等が急に変更となる場合もありますので、随時学内掲示板及びウェブサイトで確認してください。

【「閉講等変更」について】
閉講等変更のお知らせ等は、その都度ウェブサイトに掲載します。



加来田　博貴（かくた ひろき）先生　日曜
岡山学習センター客員教員
岡山大学研究教授（薬学系）
専門分野：医薬化学

加来田ゼミ
セルフメディケーションを学ぶ2026（2）
13：00～14：30 <全５回>
①10/11 ②11/15 ③12/13 ④1/10 ⑤3/14



齋藤　昇（さいとう のぼる）先生　水曜
岡山学習センター客員教員
岡山大学名誉教授
専門分野：動物生理学

齋藤ゼミ
身体を健やかに保つ、血圧のはなし
13：30～15：00 <全５回>
①10/7 ②11/4 ③12/2 ④1/6 ⑤2/3



宮崎　和人（みやざき かずひと）先生　火曜
岡山学習センター客員教員
岡山大学特命教授
専門分野：日本語学

宮崎ゼミ
日本語文法を学び直す２
13：30～15：00 <全５回>
①10/6 ②11/24 ③12/15 ④1/12 ⑤2/9



清水　光弘（しみず みつひろ）先生　水曜
岡山学習センター客員准教授
元川崎医療福祉大学准教授
専門分野：発達心理学

清水ゼミ
小児期逆境体験 ACEsの基礎を学ぶ
13：30～15：00 <全５回>
①10/14 ②11/11 ③12/9 ④2/10 ⑤3/10



田仲　洋己（たなか ひろき）先生　金曜
岡山学習センター所長
岡山大学名誉教授
専門分野：中世和歌文学

田仲所長ゼミ
近代小説を読む
13：30～15：00 <全５回>
①10/16 ②11/13 ③12/11 ④1/15 ⑤3/12



劔持　淑（けんもつ よし）先生　木曜
岡山学習センター客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：英語・英文学

劔持ゼミ
V. ウルフ『私ひとりの部屋』を読む
10：30～12：00 <全５回>
①10/8 ②11/12 ③12/10 ④1/28 ⑤3/4



堀内　孝（ほりうち たかし）先生　金曜
岡山学習センター客員教授
岡山大学文学部教授
専門分野：社会心理学、認知心理学

堀内ゼミ
思考の認知心理学
15：00～16：30 <全５回>
①10/2 ②11/6 ③12/4 ④1/8 ⑤2/5



吉田　裕一（よしだ ゆういち）先生　火曜
岡山学習センター客員教授
岡山大学特任教授
専門分野：野菜園芸学

吉田ゼミ
野菜の来歴と栽培
14：00～15：30 <全５回>
①10/13 ②11/10 ③12/8 ④1/26 ⑤2/2
※10/13、12/8　岡山大学農学部フィールド科学センター見学



谷口　抄子（たにぐち しょうこ）先生　木曜
岡山学習センター客員准教授
元岡山大学薬学部准教授
専門分野：生薬漢方薬学・薬用植物学

谷口ゼミ
漢方薬の使い分けを知る２
14：00～15：30 <全５回>
①10/22 ②11/19 ③12/17 ④2/18 ⑤3/11

公開特別講座「津山特別セミナー」について　津山市立図書館 共催

広報からのお知らせ



津山市立図書館にて年６回の「津山特別セミナー」を開講します。放送大学岡山学習センター所属教員がそれぞれの専門分野から、受講される方々の興味や関心がある特定のテーマに絞ってわかりやすく講話します。在学生の方に限らず、一般の方も対象としています。以下に後期３回の日程等をお知らせしますのでぜひご受講ください。　・受講料：無料　・定員：３０名程度

日時	担当教員	専門分野	セミナー題目
１２月５日（土） １３：３０～１５：００	宮崎　和人　客員教授	日本語学	言語とコミュニケーションをめぐって ー文法は何のために存在するかー
１月９日（土） １３：３０～１５：００	吉田　裕一　客員教授	野菜園芸学	ナス科野菜（トマト、ナス、トウガラシ）のルーツと着果習性
２月６日（土） １３：３０～１５：００	田仲　洋己　所長	日本文学	続『源氏物語』の女性たち

▶再視聴施設「放送大学岡山学習センター津山教室」をご存知ですか。津山市立図書館内にあり、放送授業を教室内で視聴することができます。近隣にお住いの在学生の方や、放送大学の授業に興味をお持ちの一般の方にご利用いただけます。図書館受付でお申し出ください。



放送大学岡山学習センター
津山教室の様子

公開講座ゼミについて　私たちの暮らしを支える微生物 Part２ ～楽しく学ぼう微生物の科学～

広報からのお知らせ



岡山学習センターで一般の方も参加いただける公開講座ゼミ（後期）を開催いたします。在学生の方も、一般の方も対面での学びを体験してみませんか。

日　程　各回 １４：００～１５：３０

１０月２１日（水）、１１月２５日（水）、１２月１６日（水）、２月２４日（水）、３月１７日（水）



令和８年７月 津山洋学資料館研修の様子

公開講演会について　ー今後の予定ー

広報からのお知らせ

県内の図書館や公民館を会場に、一般の方も参加いただける公開講演会を開催しています。

日程	演題・講師	会場
１０月１８日（日） １３：３０～１５：００	**教養としての日本語文法** 宮崎　和人　客員教授	岡山県立図書館
１１月５日（木） １３：３０～１５：３０	**「源氏物語」の女性たち** 田仲　洋己　所長	岡山市立妹尾公民館
１１月２１日（土） １３：３０～１５：００	**「気候危機」の状況における環境と、災害問題ー地球は大丈夫か？ー** 放送大学岡山学習センター元客員教授　磯部　作	新見市役所南庁舎
１１月２８日（土） １３：３０～１５：００	**覗いてみよう漢方薬の世界** 谷口　抄子　客員准教授	真庭市立中央図書館
１２月６日（日） １４：００～１５：３０	**風邪をひいたらどうする？ー風邪の原因と薬の効き方を学ぶー** 加来田　博貴　客員教授	倉敷市立中央図書館
１２月１０日(木) １３：３０～１５：３０	**花粉症のセルフメディケーション** 加来田　博貴　客員教授	岡山市立妹尾公民館
２月１３日(土) １３：３０～１５：００	**毎日の食卓から読み解く世界と日本の食料事情** 農林水産省中国四国農政局　経営・事業支援部長 空閑　信憲（くが　のぶのり）	岡山県立図書館
２月２８日(日) １３：３０～１５：００	**心と体ー舞台表現のもたらすもの** 放送大学岡山学習センター元客員准教授　古閑　すま子	瀬戸内市民図書館

※詳細は、各図書館のウェブサイト、または、岡山学習センターウェブサイト（公開講演会）、学内掲示等でご確認ください。



令和８年度９月１２日開催
津山市立図書館連携講座の様子

※詳細は、岡山学習センターウェブサイトや学内掲示等でご確認ください。

第49回赤レンガフォーラムのご報告

令和８年8月８日(土)、放送大学岡山学習センター講義室において、第49回赤レンガフォーラムを開催しました。今回は、放送大学岡山学習センター客員教授の齋藤 昇先生による特別講演と、学生による卒業研究の発表を行いました。
学内外を問わず多くの皆さまにご参加いただき、発表者との質疑応答などもあって大盛況でした。

第１部　特別講演
「ニワトリの生物学から　日本における文化的位置づけの変遷」
放送大学岡山学習センター客員教授　齋藤 昇 先生
（専門：動物生理学）
第２部　学生発表
「卒業研究を振り返って
―詩人 永瀬清子の実生活と詩精神―」
教養学部 教養学科　生活と福祉コース　山本 幸子 氏


第１部 齋藤 昇 先生



第２部 山本 幸子 氏

岡山学習センター所属学生の受賞

教養学部 教養学科 生活と福祉コース 山本幸子さんが、その優れた研究に対して２０２６年度第１学期の優秀学生賞を受賞し、表彰式が行われました。山本さん、おめでとうございます。



第50回赤レンガフォーラムのご案内

放送大学岡山学習センターでは、「学生と教職員の相互の学び」を目的として、毎年夏と冬の２回、赤レンガフォーラムを開催しています。一般公開することで、在学生以外の方に放送大学での学びを身近に感じていただくことも開催目的のひとつです。
次回の開催は次のとおりです。

日　時　**２０２７年２月２０日(土)　１３：３０～　会場：放送大学岡山学習センター６階 講義室**
内　容　第１部　特別講演
［講　師］ 放送大学岡山学習センター所長・岡山大学名誉教授　田仲 洋己 先生（専門：中世和歌文学）
第２部　学生発表
［発表者］ 難波 美穂 氏

※タイトル等の詳細が決まりましたら、岡山学習センターウェブサイト、館内掲示、まなぴー通信等でお知らせします。

学生支援プロジェクト

「第４回若手世代学生の意見交換会・交流会」を開催しました！

実施日：2026年６月１３日(土) １３：３０～１５：００　会 場：放送大学岡山学習センター ６階 第３講義室

岡山学習センターでは、３０歳以下の在学生を対象に、年に２回のペースで「若手世代学生の意見交換会・交流会」を開催しています。４回目となる今回は、初参加の２名を含め計６名の２０代の若者にお越しいただきました。
所長からの会の開催主旨の説明のあと、参加者同士、クイズゲーム形式の自己紹介で盛り上がり、お菓子を食べながら、自身の勉強スタイルや工夫の紹介なども。和気あいあいであっという間の１時間半でした。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。
次回開催は３月を予定しています。同年代の学生と直接コミュニケーションをとれる貴重な機会です。対象の方には追ってご案内を差し上げますので、次のご参加をお待ちしています。



分島 孝さん　第74回二科会写真部展で日本カメラ財団賞を受賞！



分島 孝さん（全科履修生 人間と文化コース在学中）が、国内有数の公募美術展として知られる第７４回二科会写真部展の「A 単写真部門」において、「日本カメラ財団賞」を受賞されました。

二科美術展覧会（二科展）は１００年以上の歴史を有する伝統ある総合美術展で、写真部門には全国から多数の作品が寄せられます。第７４回写真部では１，５００人を超える応募者、８，０００点を超える作品の応募がありました。

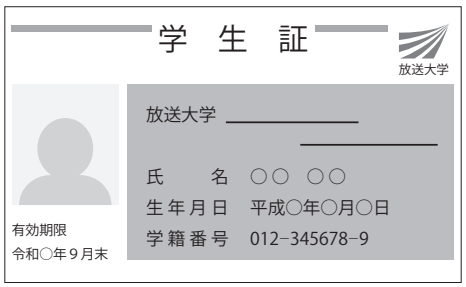
今回分島さんが受賞された「日本カメラ財団賞」は、日本の写真・映像文化の振興に取り組む一般財団法人日本カメラ財団の名を冠した賞であり、分島さんの作品は、朽ちた巨木のみを配した印象的な画面構成と、そこから再生した紅く色づいた葉との色の対比の美しさ、そして巨木の時を経た造形美などが高く評価されました。

分島さん、本当におめでとうございます！

なお、分島さんは当センターのカメラクラブのメンバーでもいらっしゃいます。メンバーの作品はセンターの廊下等にも展示していますので、来校の際にはぜひお立ち寄りください。新入部員もお待ちしております！

学生証の交付について

「学生証」は、単位認定試験受験、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録の際などに必要です。
学習センター窓口でお渡しします。郵送を希望される場合は、お問い合わせください。
顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。顔写真の登録方法は〖学生生活の栞〗学部p.２４～p.２５、大学院p.３６～p.３７をご確認ください。



2026年度第２学期 新規入学・継続入学の方 → 入学許可書を提示

全科履修生 有効期限切れの方 → 有効期限切れの学生証と引き換え

＊詳細は【学生生活の栞】学部P. 23～25　大学院P. 35～38
［岡山学習センター利用の手引き］P. ８を参照

学習センターの閉所日２日制の導入について（予告）

岡山学習センターでは、２０２７年度より閉所日２日制に移行いたします。

移　行　日　２０２７年４月１日（木）

移行後の閉所日　４～７月、１０月～１月…月曜日、火曜日、祝日・及び年末年始
８月、９月、２月、３月…日曜日、月曜日、祝日・及びお盆期間

※閉所日を変更する場合は、岡山学習センターウェブサイトでお知らせいたします。
※移行後も事務室の開所時間、図書室の開室時間は変更ありません。

スケジュール

諸般の事情により、予定した行事が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、岡山学習センターのウェブサイトで確認してください。

10 OCT.

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 NOV.

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12 DEC.

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1 JAN.

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2 FEB.

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3 MAR.

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※カレンダーの　部分は閉所日です。

10月

1日(木)　放送授業開始
3日(土)　大学院第１次選考（筆記）
4日(日)　入学生の集い
5日(月)　オンライン授業開始
16日(金)　面接授業空席発表・事前申請受付開始
18日(日)　県立図書館連携講座
21日(水)　面接授業当選科目発表・事前申請受付締切
22日(木)　面接授業先着申請受付開始
23日(金)　学生研修（津山）
30日(金)　ライブWeb授業開始

11月

5日(木)～25日(水) 17：00　通信指導（Web）
5日(木)　妹尾公民館連携講座
8日(日)　臨時閉所（岡山マラソン）
11日(水)～25日(水)≪必着≫　通信指導（郵送）
14日(土)・15日(日)　大学院第２次選考（面接）
21日(土)　新見市連携講座
26日(木)　2027年度第１学期学生募集開始（第１回）
28日(土)　真庭市立中央図書館連携講座

12月

5日(土)　津山特別セミナー
6日(日)　倉敷市立中央図書館連携講座
10日(木)　妹尾公民館連携講座
13日(日)　単位認定試験Web試験操作体験会
27日(日)～31日(木)　年末休業

1月

1日(金)～4日(月)　年始休業
9日(土)　津山特別セミナー
16日(土)・17日(日)　臨時閉所（大学入学共通テスト）
17日(日)～25日(月)17：00　単位認定試験（Web　択一式科目）
～21日(木)17：00　単位認定試験（Web　記述式・併用式科目）
～21日(木)≪必着≫　単位認定試験（郵送　すべての出題形式）

2月

6日(土)　津山特別セミナー
7日(日)　大学説明会（オープンキャンパス）
13日(土)　科目登録受付開始
県立図書館連携講座
20日(土)　赤レンガフォーラム
25日(木)・26日(金)　臨時閉所（岡山大学入試）
27日(土)　2027年度第１学期科目登録申請受付締切（郵送）
28日(日)　2027年度第１学期科目登録申請受付締切（Web）
2027年度第１学期学生募集締切（第１回）
瀬戸内市民図書館公開講座

3月

1日(月)　2027年度第１学期学生募集開始（第２回）
7日(日)　臨時閉所（停電・電気設備点検）
15日(月)　2027年度第１学期学生募集締切（第２回）
24日(水)　学位記授与式（東京）
28日(日)　第２学期学位記授与式

岡山学習センターの開所時間

区分	曜日	センター事務室	図書室・学修スペース
通常期間	火～日	（午前）　９：３０～１２：００ （午後）１３：００～１８：００	９：３０～１８：００

１２：００～１３：００は休業　事務室業務・電話対応は行いませんので、ご注意ください。

閉所日

・毎月曜日と国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
・本年度の年末年始休業は、１２月２７日（日）～１月４日（月）
・臨時閉所日・・・センターカレンダー記載のほか、災害等により臨時閉所することがあります。